AMM112 multipurpose loudspeaker

設計者とエンジニアのための仕様概要

2021年5月

このフルレンジスピーカーは同軸2ウェイドライバーで構成され、12インチウーファーと3インチ高域コンプレッションドライバーがBeamwidth Matching Waveguideに搭載されています。

このフルレンジスピーカーの性能・仕様は次の値を満たします。軸上のシステム周波数レンジは、推奨EQ使用時で60 Hz～20 kHz（-10 dB）です。スピーカーの感度は、無響空間内で96 dB SPLです（1 W入力、1メートル、ボーズAMM112スピーカー用プロセッシング使用時）。長期許容入力定格は、300 Wです（IEC268-5、6 dBクレストファクター、500時間周期を満たすようピンクノイズフィルタリングを使用したボーズ長期間ライフサイクルテスト）。最大連続出力は121 dB SPL、最大ピーク出力は131 dB SPLです（すべてボーズ推奨EQ使用時）。公称カバレージパターンは、水平110° x 垂直60°です。

このスピーカーはバルトバーチ合板製で、黒の2液型ポリウレタンコーティングが施されています。トランスデューサーとウェーブガイドは、パウダーコーティングを施した有孔スチールグリルの背後に位置しています。このスピーカーには、クロスオーバーにおけるウーファーと高域デバイスの均一なカバレージを実現する、Beamwidth Matching Waveguideが採用されています。このウェーブガイドがウーファーの音響を閉じ込め、エネルギーの通り道を作ることで、低域エネルギーがスピーカーの公称カバレージに従って拡がります。スピーカーには、M10サスペンションポイント（x 6、カバー付き）が装備されています。このスピーカーは、スピーカー製造元の供給するオプションの専用Uブラケットに対応しています。このブラケットは垂直または水平に設置できます。このスピーカーは、製造元の供給するオプションのサスペンションブラケットに対応しています。これにより、シングルポイントで吊り下げる場合に、垂直振り角をより大きくできます。このスピーカーは、35 mmポールカップを備え、スピーカースタンドまたはスピーカーポールを使用できます。入力コネクターは、Neutrik NL4（x 2、有線パラレルスルー接続）です。このスピーカーには、スピーカーのパッシブモードとバイアンプモードを切り替える2ポジションスイッチが搭載されています。このスピーカーは、常設の屋内または仮設の屋外での使用に適しています。公称インピーダンスは8 Ωです。スピーカー寸法は457 x 457 x 383 mm、質量は22.04 kgです。このスピーカーの正式名称は、AMM112 multipurpose loudspeakerです。